

# 会社案内

社名  日本特許翻訳株式会社

設立 ・ 2015年2月23日

主要取引先 ・ 株式会社日立製作所  
・ 株式会社プロパティ  
・ 株式会社みらい翻訳

代表者 ・ 代表取締役社長 本間 奨

所在地 ・ 東京都中央区日本橋兜町17-2 兜町第六葉山ビル4F

取引銀行 ・ 横浜銀行

## 企業理念

- ・ グローバル知財戦略の要となるグローバルな知財情報・技術情報を迅速かつ正確で見易い日本語で提供することにより、我が国の知的財産レベルの向上に貢献する。
- ・ 外国特許文献を調査/審査や研究開発部門において活用するために、正確で見易い特許翻訳が強く望まれており、このような課題に国内トップの機械翻訳技術で応えていく。

## ご挨拶

・これからは、TPPで代表される国と国との様々な障壁が取り除かれ、同じ仕組みで運営されていくこととなります。いろいろな障壁が取り除かれていくとしても、最後に残る最大の障壁は言語の壁が残ります。知的財産分野でも海外、とりわけ米国、欧州、中国、韓国そしてこれからはアジアの外国特許も日本の特許同様に調査することが必要となってきます。このときに、言語の壁が大きく立ちはだかります。人手で1件の外国公報を翻訳すると十万円をこえる多大な費用と時間が発生します。一方これまでの機械翻訳では精度の面で大きな課題がありました。

・さらに、海外の特許公報（明細書）を技術文献として利用しようとする、国・公報種別で段落の順序がことなり、図と図の説明と本文が別々の頁にレイアウトされるため特許公報を技術文献として利用する場合、必ずしも使いやすいものではありませんでした。

・日本特許翻訳株式会社が独自に提供するMT Plus翻訳システムは、統計的機械翻訳とルールベース翻訳を高度に統合させた我が国最高レベルの多言語翻訳システムです。Pat Spread MTは、海外の特許公報（明細書）の全文をMT Plusで自動翻訳された結果をもとに見やすい2頁見開き形式(スプレッド形式)で横長表示され、PCディスプレイの横長画面にマッチするため見易いというメリットを持っています。あわせてどの国のどの種別の公報でもフロントページは発明の名称、要約、代表図、請求の範囲が1画面に集約されており、発明特定事項の理解がしやすいというメリットがあります。さらに、正確性を期す場合は、特定の段落に人手翻訳を加えることで従来の人手翻訳の百分の1～数十分の1のコストで迅速に翻訳明細書をご提供して参ります。(PatSpread Pro)

・MT Plusの翻訳精度を継続的に高めるとともに、多言語化を進め、皆様の知的財産の審査/調査活動、企業の研究開発活動に少しでもお役に立てることを願ってやみません。

代表取締役社長 本間 奨

# 事業内容

事業区分	アイテム	説明	備考
特許翻訳	PatSpread MT	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機械翻訳MT Plusによる外国公報全文＋全図のSpread形式pdf翻訳明細書。（原文スプレッド付き）</li> </ul> 特許調査の過程で、ノイズ除去された重要な外国公報の本文理解のために最適です。	中国特許、米国特許、EP公報、WO公報（英日・中日・独日・仏日・韓日）に順次対応します。原文スプレッドとは、原文の公報をスプレッド形式に編集したものです。 <b>スプッド形式</b> →2頁見開き形式
	PatSpread Front	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Pat Spread MTのフロントページのみ。（最小5件以上）</li> </ul> 複数公報のフロント頁を1ファイルにまとめます。SDI調査と組み合わせてご利用ください。	書誌事項／要約／代表図／全請求項のセットになります。5件までは最小基本料金になります。
	PatSpread Pro	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定された段落のみ人手翻訳を行ったPatSpreadです。</li> </ul> PatSpreadMT購入が前提。正確性を期したい段落を選択することで指定段落のみマニュアル翻訳します。判断が必要となるシーンでもスピーディかつローコストで翻訳公報が入手可能となります。	PatSpread MT購入を購入していただき、翻訳精度をさらにあげたいシーンでご利用ください。「段落番号」での指定はコストダウンにもつながります。
知的財産 関連 サービス & サポート 国内外	遡及調査サービス	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 特許・実用新案調査 先行技術調査 公知例調査 技術動向調査</li> <li>2. 商標調査</li> <li>3. 意匠調査</li> </ol>	A. マニュアル調査サービス 検索式で母集団を作成し、更にマニュアル調査にて絞り込みを行います。 B. 検索代行サービス お客様ご指定の分類・キーワード等と追加の検索タームを加えるなどの検索式のブラッシュアップを行い、検索集合を作成します。
	その他調査サービス	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 法的状況調査（status）</li> <li>2. 対応特許調査（family）</li> <li>3. 権利状況確認調査</li> <li>4. 分割出願確認調査</li> <li>5. 一般文献検索調査</li> </ol>	継続調査と併せてもご利用いただけます。
	継続調査サービス	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. Watching 調査（monitoring 調査）</li> <li>2. SDI調査</li> </ol>	watching調査は個別案件ごとの経過情報や包袋書類の動きを監視するサービスです。また商標登録の有無などの調査も対象になります。 SDI調査（Selective Dissemination of Information）は、一定期間での調査結果を報告するサービスです。
	ドキュメント入手サポート	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日本包袋・原簿</li> <li>2. 海外特許包袋・原簿</li> <li>3. 各種特許公報（国内外）</li> <li>4. 一般文献</li> </ol>	包袋は日本も海外もPDF版を納品します。日本異議・無効審判綴りもPDF版でご利用できます。一般文献は、拒絶理由通知書に引用された文献なども入手可能です。

# メンバー紹介

役職	氏名	紹介
代表取締役	本間 奨 	東北大学理学部物理修士 富士ゼロックスで特許情報検索システムDocuPat、住商情報システムStarPatの事業を展開、その後日本発明資料にて英日・中日翻訳システムMT Plusを開発、特許庁中国実案抄録翻訳事業に採用され、現在100万件以上J-PlatPat(IPDLを置き換えた新検索システム) で利用されている。
顧問	雙田 飛鳥 	北京銀龍知識産権代理有限公司 副総経理 日本部責任者 弁理士 「中国語特許明細書を読む。書く。一日中特許翻訳仕様技術系の中国語学習書」の著者、特許庁審査官を含む企業知財部への中国語特許翻訳ゼミを主催。

## アクセス

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町17-2 兜町第六葉山ビル4F (METS Office)



### 交通アクセス

JR東京駅八重洲北口から徒歩10分  
東京メトロ地下鉄銀座線日本橋から徒歩6分  
東京メトロ地下鉄日比谷線茅場町から徒歩5分

URL <http://npat.co.jp>

メール [info@npat.co.jp](mailto:info@npat.co.jp)

電話番号 03-5652-8935

FAX番号 03-3669-0220

